

子どもとつくる楽しい国語・文学の授業の新展開(4)

大阪の笑いを活かす〈ことばの教育〉

グローバル人材の育成が叫ばれ、「学力テスト」のランクをめぐって、上意下達の教育改革が急速に学校現場で推し進められていくなか、子どもたちにも教師にも余裕がなくなり、朗らかな「笑い」が日増しに失われようとしています。

この小さな研究会は、子どもたちの表現力や言語生活をゆたかなものしていくことを大切にしています。「笑い」こそ、活力の源。「笑いの力」を活かした国語の授業、ことばの教育をあらためて見つめ直してみたいとおもいます。

そこで、このたびの研究会では、〈笑い〉ということを中心に、わが研究会のお家芸ともいべき句会（五七五をつくって読み合う会）を参加者とともに展開し、大阪の「笑い」のいまについて、落語家の桂三風さん（桂文枝さんのお弟子さん）をお迎えして楽しい話をお聞きしたいと考えています。

どうぞ、ご参加のこと、よろしくお願いします。

□ 日 時 2013年12月1日（日） 午後1時30分（13:30）から午後5時（17:00）

□ 場 所 <http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/~nibujm/acsess.html>

大阪教育大学・天王寺キャンパス 212教室

543-0054

大阪市天王寺区南河堀町4-8

（JR寺田町南口が便利）

* 問い合わせ先 国語第一研究室

toshiya@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

Fax 06-6775-6626

<http://www.nibujissen.com/>



□ 時 程

13:30~13:45 あいさつ（田中俊弥） 「いまこそ笑いの力を」

13:45~15:00 「笑い」をテーマとした句会

おもわず「笑い」がこぼれるような句を創り合い、読み合い、笑い合いたいとおもいます。
司会・進行：荒木規夫（大阪府教育委員会事務局・教務グループ）

15:15~16:45 記念講演

演題 大阪の笑いを取り戻す

桂 三風（桂文枝一門、客席参加型落語を商標登録、早起き寄席主宰）

<http://blog.sunpoo.net/>

16:45~17:00 あいさつ（田中俊弥）

□ 参加費 1,500円（当日、受付にて。資料代を含む）